

各 位

2011年6月8日

株式会社イオンファンタジー

イオンファンタジーの夏期節電対策の取り組み

株式会社イオンファンタジーは、2010年2月期から節電に取り組んでおり、2011年2月期までの2年間の累計で10.1%の使用電力の削減を進めてきました。

さらに、今後の夏期電力不足への対策として、下記のとおり自主削減計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

<実施内容>

1. 照明に関する節電対策⇒東北電力・東京電力管内の120店舗中66店舗
 - ・店内基本照明を節電型蛍光灯に入替え（節電型蛍光灯本数：12,200本）
【効果】該当66店舗の総電力使用量の13.2%にあたる削減率
 - ・店内照度の引き下げ（実施中）
2. 遊戯機械稼働の削減に関する節電対策⇒全国の店舗ベースで検討
 - ・お客さまのご利用が少ない時間帯の一部の遊戯機械稼働停止の取り組み
※早朝・夜間営業時間の見直しを出店先ディベロッパーと実施可能店舗を調整中
3. 室内公園遊具の設置拡大⇒全国の店舗および被災地エリアの該当店舗
 - ・ファンタジースキッズガーデン、ペーパータウン等、電力未使用遊具の拡大
 - ・被災地で公園などの屋外で遊びにくい状況となった地域において、電力を使用しない「ボールプール」や電力使用の少ない「エア―遊具」（バウンサー）等の展開を拡大
4. その他
 - ・千葉市美浜区の本社事務所におけるサマータイム勤務の実施
⇒従来の9:30~18:00勤務を8:30~17:00勤務に繰上げ（6/21~9/21）
 - ・全国324店舗に設置している自動販売機約400台の販売機内の照明消灯

<実施期間>

- ・基本的には当社7月度（6/21~）から9月度（9/21）までとしますが、実施項目により開始日が異なります。

お問合せ先

株式会社イオンファンタジー

広報・IRグループ

TEL043-212-6257

以上